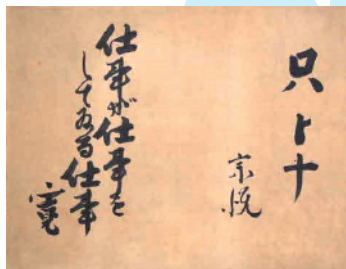


# 「仕事」が仕事をしている仕事

これは民藝運動を主導した作家の一人、**河井寛次郎**（1890-1966）の言葉です。そして会津を訪れた際に書き残した言葉でもあります。河井は、自分自身の意識や手技による行為を超越した創作として、ものを作り出す「仕事」に向き合っていました。しかし、こうした「仕事」観は河井のような作家だけのものではないように思います。

**民藝運動**が注目した工芸品や日用品、民藝運動とは関わらなかつた**手仕事**の作り手にも、それぞれの「仕事」観があつたはずで、本展では河井の言葉を手掛かりに、「手〔仕事〕」のあり方を紐解きながら、そこに込められた「うつくしさ」や「よろこび」を探ります。



柳宗悦・河井寛次郎 書（個人蔵）



会津本郷焼宗像窯にて  
後列右から2人目：河井寛次郎、4人目：柳宗悦  
前列中央：宗像窯6代宗像豊  
（1954年5月、宗像窯提供）

## 福島を訪れた

## 民藝運動の作家たち

バーナード・リーチ  
**黒釉彫絵蓋付壺**  
益子陶芸美術館



© The Bernard Leach Family. All rights reserved.  
DACS & JASPAR 2023 G3233

濱田唐司  
**青釉黒白流描大鉢**  
益子陶芸美術館



河井寛次郎  
**黒釉泥刷毛目茶碗**  
日本民藝館



## 民藝が

## 見出した福島

福島  
**紙製煙草入**  
日本民藝館



三春  
**和藤内三春人形**  
日本民藝館



会津本郷  
**鯨鉢（飴釉）**  
日本民藝館



福島県立博物館  
**豆打ち棒**



福島県立博物館  
**背負いかご**



## 暮らすよろこび、作るよろこび

福島県立博物館  
**小高箕**



福島県立博物館  
**こたつ掛け**



- ◆ 会津若松駅から約3km  
・タクシーで約10分  
・まちなか周遊バス「ハイカラさん」で約20分（鶴ヶ城三の丸口下車すぐ）  
・まちなか周遊バス「あかべえ」で約30分（鶴ヶ城三の丸口下車すぐ）

- ♿ 車椅子利用者専用駐車場  
博物館西側「鶴ヶ城三の丸口」バス停そば：2台  
一般駐車場内博物館入り口側：3台  
\*ご不明な点はお問い合わせください。

### 講演会

「作るのではなく、生まれる」

講師 鞍田崇さん（哲学者 / 明治大学准教授）  
日時 7月22日（土）13:30～15:00  
会場 雪国ものづくり広場「なんだべや」  
定員 40名（申込不要・先着順）参加費無料

### ワークショップ

「ほうきをつくろう」

講師 宮原克人さん（筑波大学准教授）  
日時 9月9日（土）13:30～16:00  
9月10日（日）9:30～12:00  
会場 雪国ものづくり広場「なんだべや」  
定員 各12名（要申込）参加費無料  
所要時間 2時間30分

### 展示解説会

講師 当館学芸員  
日時 7月15日（土）、8月12日（土）、  
8月27日（日）、9月23日（土）  
13:30～14:00  
会場 企画展示室  
申込不要・要企画展チケット  
もしくは年間パスポート

### からむし織体験生 30周年記念事業 （令和5年度福島県地域創生総合支援事業） からむしと仕事道具、作品展

会期 8月26日（土）～9月10日（日）  
会場 雪国ものづくり広場「なんだべや」  
観覧料 無料  
主催 昭和村  
共催 福島県立博物館

要申込のイベントは開催日の1か月前から申込を受け付けます。お電話か当館受付カウンター、代表メールでお申込みください。

住所 〒965-0807 福島県会津若松市城東町1-25  
電話 0242-28-6000  
FAX 0242-28-5986  
メール general-museum@fcs.ed.jp  
https://general-museum.fcs.ed.jp



関連イベント

関連展示

お申込み・お問合せ

交通案内

